

# 八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」(ブログ)

大阪府八尾市の魅力ある市民活動情報をブログ形式で発信しています！  
ぜひぜひご覧下さい(^\_^)!

## goo blog お知らせ

- ♪ 手作り・無添加！糸島産ガーリックペースト
- 🌿 こだわり味特選 グリーンアスパラ
- 🐼 【ギフトにも】しっとりふわふわ台湾カステラ
- 🌟 頑張る農家さんを応援！農家直送オンライン販売中

## プロフィール



フォローする

### 自己紹介

八尾市市民活動支援ネットワークセンター「つどい」は、大阪府八尾市内で市民活動(NPO)に携わっておられる方&これから携わりたい方を支援するためのセンターです。  
(yao-tsudoi.ecnet.jp)

## ログイン

[編集画面にログイン](#)

[ブログの新規登録](#)

## goo blog おすすめ

💡 [おすすめブログ](#)

[@goo\\_blog](#)

[@marchel\\_by\\_goo](#)

[ブログの新規作成](#)

## あなただけの「聞き書きの本」をつくります！

2021-09-29 15:08:39 | 市民活動情報(行事案内・開催等)【2021年度〜】

こんにちは、つどいスタッフの山下です🐼

今回はつどい登録団体である「**やお聞き書きの会**」さんの活動をご紹介します📖

「聞き書き」とは、語り手の話を聞いて、それをその方の話しことばで書いて、世界で1冊の本にして、その人に差し上げること。

### あなただけの「聞き書き本」をつくります

**あなたが生きてきた証を文字にして残してみませんか**

1. 今まで生きてきて、嬉しかったこと、がんばってきたこと。子供たちに残しておきたいことなどの中で、どんなお話にするか相談します。そしてそのお話を録音しながら聞かせていただきます。
2. 録音したお話を、その口調を活かしながら、編集を加えて文字に起こします。編集した原稿を確認していただき、仕上げていきます。
3. 見出しやタイトル、表紙の色などを決めてA5版の冊子に仕上げます。原則1冊の作成ですが、それ以外も相談に応じます。
- 語り手は・・・**
  - ・何度も読み返して、よう頑張ってきたと思えた。
  - ・自分の体験や気持ちが、同時に消え去る言葉から目に見えた言葉に書き留められていた。
  - ・自分では分りきっていることなのに嬉しくて何度も読み返した。
  - ・その時の自分に戻って人生を見つめ直すことができた。
- 聞き手は・・・**
  - ・自分の知らなかった暮らし、生き方を教えていただいた。
  - ・それぞれの生きざまが愛おしく、ひとりひとりの人生を大切にしたいと思うようになった。
  - ・語り手の話を追体験でき、その思いに少し近づく時間が持てた。
  - ・思いもよらない生きざまを知ることができたと家族に感謝された。

お問い合わせは  
やお聞き書きの会 yaokikigakinokai@gmail.com またはネットワークセンターつどい 072-928-3848

みなさん、**聞き書き本**とは何かご存知ですか？

聞き書きとは、『語り手の話を聞き、その方の話し言葉で書き、

世界で1冊の本にして、その人に差し上げること』 だそうです！

## カレンダー

2022年5月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

前月

次月

## 最新記事

【7月10日開催】八尾ねこの会さくらさん主催、おまつりフェア！

【5月29日開催】ロケットを作って発射！みらいモデルロケット教室

『譲渡型ねご空間 ころん』へおじゃましました♪

「つどい」の「中環の森井戸端会議」開催【3月30日】

5/15(日)「ボーイスカウトと遊ぼう」イベントお知らせ

城正会商店街「ちびっ子まつり」開催のお知らせ

団体寄稿：フラ・ヴィーナス 久宝寺緑地でフラダンス出演

お琴演奏：有慈会（桐の会）勉強会【4/24（日）】（市民活動の解説付き）

【リニューアル！】登録団体紹介ページのお知らせ

『健康イキキ生活フェスタ』に行ってきました！

>> もっと見る

## カテゴリー

市民活動情報（行事案内・開催等）【2021年度～】(12)

校区まちづくり協議会 取材・連携(2)

団体からの投稿・寄稿(5)

取材記録（2021～2024年度）(28)

「つどい」の主催行事とお知らせ(244)

新型コロナウイルス感染症関連（臨時）(5)

地域活動団体情報(56)

連携後の追っかけ記事(0)

八尾市関係（行事案内）(110)

大阪府の市民活動情報(12)

助成金情報(114)

事業者等の社会貢献活動(24)

スタッフのひとりごと（2021年度～）(5)

↓ このような文章の自分本が完成するのだとか！

## 聞き書き本と本文の紹介

「一兆物語」抜粋

「後の世代のために」  
まずは今の状況を話しておこうと思ふんですけど、場とか、それ言うてから、それから振り返って、から、その前になんて聞き書き本を作ろうと思ったかって？あ

「わたし、百歳です！」抜粋  
後編でバスタブ、バスタブで打つたら音がせん。ひびいて、ハハハ。こへ音が寄ってくる。あのチャイロイ、テレビでやってるでしょ。ここの圧力が強いし、向こうは水が固いけど、当たった瞬間に抵抗があつてポンと鳴らしたら、向こうが氷が厚いけん、波口の音が膨れる、両方の圧力で、そこで鼓動が膨れる。はやけどな、しまいに、ばれて弾けた。ハハハ。後編の、もう使えんようになる。膨れたら弾けようけ飛ばんようになる。火薬でバスタブと飛ぼすんじやけど、膨れとつたらあんまり飛ぼんで言われてなあ。

「わたし、百歳です！」抜粋  
後編でバスタブ、バスタブで打つたら音がせん。ひびいて、ハハハ。こへ音が寄ってくる。あのチャイロイ、テレビでやってるでしょ。ここの圧力が強いし、向こうは水が固いけど、当たった瞬間に抵抗があつてポンと鳴らしたら、向こうが氷が厚いけん、波口の音が膨れる、両方の圧力で、そこで鼓動が膨れる。はやけどな、しまいに、ばれて弾けた。ハハハ。後編の、もう使えんようになる。膨れたら弾けようけ飛ばんようになる。火薬でバスタブと飛ぼすんじやけど、膨れとつたらあんまり飛ぼんで言われてなあ。

## 「聞き書き」についての評

最近広まっている活動で、「聞き書きボランティア」という活動があります。これは傾聴ボランティアの発展形で、お年寄りの人生一代記を聞いて中編小説くらいの長さの冊子にまとめ上げる活動なんです。そうすると非常におもしろい現象が起こるんです。

まずひとつは、お年寄りが自分自身をものすごく肯定的に見るようになる。つまらない、何のおもしろみもない人生で、自分は何のために生きてきたかわからないとずっと思ってきたような人が、語ることで自分を俯瞰できるようになり、まんざら悪い人生でもなかったと気づく。  
柳田邦男（ノンフィクション作家）

「語る」こと、「聞く」こと、「書く」ことの三つの「行動」によって、「感動」という予想もできなかった「奇蹟の結果」が得られるのも、「聞き書き」が、間違いない血の通った人間同士のコミュニケーション・ツールである確かな証明であろう。  
小田豊二（編集者・作家）

お問い合わせは  
やお聞き書きの会 yaokikigakinokai@gmail.com またはネットワークセンターつどい072-928-3848

話し手の口調を活かしたまま本にするところに魅力を感じませんか？🌟

ストーリー性があり、いろいろな人の「聞き書き本」を読んでみたくなりますね。

文字は記録として残すことができます。しかし、会話は言葉選びや会話中の温度感が  
毎度異なるため、二回と同じ会話をすることができません。

文字におこす際にも編集を加えずにすることで、語り手と読み手が同じ温度感を共有できる

点が個人的にいいなあと感じました🐻

自分だけの聞き書き本をつくってみたい！

と思った方はぜひやお聞き書きの会またはつどいまでお気軽にお問い合わせください📖

【お問い合わせ】

やお聞き書きの会： yaokikigakinokai@gmail.com

#八尾市 #市民活動 #ネットワークセンター #つどい #支援 #聞き書き本